



総 14050042

平成 26 年 7 月 4 日

人事担当 取締役 北島 昭夫

### 【セキュリティ問題】

就業規則 第32条1. 項(7)では職務上の「個人PC」は「専用」というルールになっています。  
従って、**家族等との共用は認められません。**また、このPCには 第38条2. 項で事実上、アンチウイルス・ソフトの搭載を義務付けております。各位においては、ウイルスバスター等のソフトを最新のものにし、必ず専用PCとして運用して下さい。

### 【昇格人事】

次の各位を昇格とします（職制表示）。

山田 武司：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

鳥羽 誠一郎：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

小野 敬二：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

前園 和洋：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

藤田 英理沙：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

村上 雅彦：平成26年8月1日を以って、システム開発部 係長に任じます。

岩崎 智之：平成26年8月1日を以って、システム開発部 主任に任じます。

高尾 遼：平成26年8月1日を以って、システム開発部 主任に任じます。

菊野 武司：平成26年8月1日を以って、システム開発部 主任に任じます。

金澤 和也：平成26年8月1日を以って、システム開発部 主任に任じます。

木村 雅志：平成26年8月1日を以って、システム開発部 スペシャリストに任じます。

横尾 雄太：平成26年8月1日を以って、システム開発部 技師補に任じます。

安藝 信良：平成26年8月1日を以って、システム開発部 技師補に任じます。

小鮎 陽介：平成26年8月1日を以って、システム開発部 技師補に任じます。

## 【 資格報奨 】

前 園 和 洋：データベース・スペシャリスト合格につき、金一封の報奨とします。

栗 林 蘭 利：情報セキュリティス・ペシャリスト合格につき、金一封の報奨とします。

岩 崎 直 哉：情報セキュリティスペシャリスト合格につき、金一封の報奨とします。

(内定者)

佐藤 佑希久：応用情報技術者試験合格につき、金一封の報奨とします。

(内定者)

## 【 採用人事 】

田 鍋 一 朗：平成 26 年 7 月 1 日を以って、英語要員の契約社員として採用とします。

## 【 内定者研修 】

佐 粧 渚：平成 26 年 6 月 26 日を以って、内定者研修担当の任を解きます。

村 上 順 一：平成 26 年 6 月 26 日を以って、内定者研修担当に任じます。

## 【プロジェクト配属】

小 野 敬 二：平成 26 年 7 月 1 日を以って、日立アプライアンス・チーム配属とします。

松 本 美 理：平成 26 年 7 月 1 日を以って、みずほ銀行チーム配属とします。

栗 林 蘭 利：平成 26 年 7 月 1 日を以って、日興システムソリューション・チーム配属とします。

清 田 祐 嗣：平成 26 年 7 月 1 日を以って、CHINTAI チーム配属とします。

待 木 健 吾：平成 26 年 7 月 1 日を以って、Sony 技術翻訳チーム配属とします。

中 西 正 義：平成 26 年 7 月 1 日を以って、社内開発チーム配属とします。

田 鍋 一 朗：平成 26 年 8 月 1 日を以って、Sony 技術翻訳チーム配属とします。

## 【 計 報 】

森藤健太さんのお祖母様が、平成 26 年 7 月 3 日にお亡くなりになりました。

心よりご冥福をお祈りいたします。

## 【 決算特報 】

第 23 期は平成 26 年 6 月 30 日を以って、決算日を迎えました。皆様のお蔭をもちまして予算達成の見込みで、**当日の出席者に対し「大入り袋の配布」**がアナウンスされる予定です。

以上

## 【参考資料】

平成 26 年 7 月 9 日に東京産業貿易会館で 17:00 より開催される例会には、前回の例会レジメを持参または下記内容を再読理解の上、出席下さい。

### 第 23 期 第 3 四半期例会 レジメ

平成 26 年 3 月 20 日

株式会社ヘルメスシステムズ

今月の社長ブログにも掲載している通り、世界情勢は速い変化をとげています。平成 26 年 3 月 13 日には、中国の李克強首相はシャドーバンクのデフォルト容認発言をしました。これから理財商品のデフォルトが相次ぎ、中国の崩壊がゆっくりと始まります。日本の株価も大幅に下がってきました。

ウクライナでは、国を割った途端にロシアの介入を招き、クリミアはロシア領になります。安保理で拒否権を持っているロシアに欧米の抗議は通じません。ウクライナへの中国の急接近は、食糧安全保障上の必要なので、クリミアには干渉できず、中国は安保理決議を棄権しました。また、米国の金融引締は継続されると思います。

FRB の基軸通貨の引締めは新興国の通貨安を招きますから、対日購買力は低下します。国内景気がそれでも活況であれば結構ですが、4 月からの消費税増税により日本の景気は停滞します。エネルギー自給率 4% の日本で原子力発電の再開がなければ、年 1 兆円を超える日本の経常赤字は続く為、日本経済は不透明になってきました。

#### 1. 今期の重要施策

- 施策 1. 開発部門はグループ・リーダ制導入（孤立社員の払拭）
- 施策 2. 営業部門は事務アシスタント導入（営業強化）
- 施策 3. 法務部門は契約書セットの完備（契約ルールの確立）
- 施策 4. 総務部門は社労士事務所とコンサルティング契約
- 施策 5. 本社開発部門は受託開発と内定者研修の推進

期首に掲げた上記施策は皆様の協力で進んできております。

システム開発部のグループ・リーダ（GL）制は段々と定着しています。システム営業部には、事務機能を含む営業支援要員を 4 月から配置します。施策 3、4 は既に実施済です。施策 5. については、受託と教育の両輪を社内で賄うことは難しいと判断し、教育部分については、一部を外注する準備を進めています。

#### 2. 第 3 四半期 財務データと要員数

平成 26 年 4 月 1 日時点で、当社の常勤要員は 75 名と想定していますが、増員は続きますので、会社の発展に伴い、経営層と業務執行層を分けて、皆さんのが業務の執行と管理を担って頂く日が近づいています。来春採用予定者は、日本経済の不透明性もあって、当初 30 名の予定を、20~30 名の幅とするとように致しました。

#### 第 23 期の P/L (2014/2/28 速報値)

売上高	2 億 666 万円 (予算達成率 66.7%)
仕入高	2,344 万円 (活況による BP 増)
販管費等	1 億 8,681 万円 (賞与引当金 600 万円含)
営業利益	▲358 万円 (4 月で反転予定)
経常利益	▲347 万円
当期純損益	▲351 万円 (期末でプラス転換予定)

### 第23期のBS(2014/2/28速報値)

流動資産	1億3,009万円(期首より1,028万円減)
(内、現預金)	6,062万円
固定資産	3,915万円(93.4%が無形固定資産)
繰延資産	568万円
<u>資産合計</u>	<u>1億7,492万円(期首より236万円増)</u>
流動負債	3,057万円(短期借入金ほぼゼロ)
固定負債	1,785万円(期首より606万円減)
<u>負債合計</u>	<u>4,843万円(増員で643万円買掛増)</u>
資本金	1億円
資本準備金	2,500万円(4,500万円に増資予定)
資本剰余金	500万円
利益剰余金	▲351万円
<u>純資産合計</u>	<u>1億2,649万円(自己資本比率72.3%)</u>
<u>負債・純資産計</u>	<u>1億7,492万円(前期比1.4%増に鈍化)</u>

### 3. 資本金等の増資

当社は、来る4月1日に「資本金等の額」を1億5,000万円に増資して信用拡大を図り、優良会社との契約獲得を推進します。

会社は「資本金」ゼロ円も可能なことから、信用指標にならず、代って法人税法第2条16号に規定する「資本金等の額」が指標になっています。増資は平成26年2月28日官報で公告済です。